

第29回熊本県消防操法大会実施要領

1 目的

この大会は、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図り、もって消防活動の充実発展に寄与することを目的とする。

2 主催

熊本県、一般財団法人熊本県消防協会

3 共催

天草市、天草市消防団、天草広域連合消防本部

4 協賛

財団法人 JKA

5 後援

財団法人日本消防協会、熊本県市長会、熊本県町村会、熊本県市議会議長会、熊本県町村議会議長会、熊本県消防長会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、くまもと県民テレビ、熊本朝日放送、エフエム熊本

6 日時

平成24年8月26日（日） 午前8時30分開会
午前9時30分競技開始

※ 雨天決行

7 場所

大矢崎緑地公園特設会場（天草市本渡町広瀬）

8 大会役員

大会会長 熊本県知事
大会副会長 一般財団法人熊本県消防協会会長
大会運営委員 熊本県消防保安課長、一般財団法人熊本県消防協会副会長、同協会常務理事、

9 操法

(1) ポンプ車操法

- ア 手びろめによる二重巻きホース二線延長（各線ホース3本）
- イ とび口操作及び水だしを付加する。
- ウ 収納は、省略する（各支部で収納する）。

(2) 小型ポンプ操法

ア 手びろめによる二重巻きホース一線延長（ホース3本）

イ とび口操作及び水だしを付加する。

ウ 収納は、省略する（各支部で収納する）。

(3) 操法要領は、熊本県消防操法実施要領に準ずるほか、消防操法指導マニュアル（熊本県消防学校発行）に定める要領とする。

10 出場隊

一般財団法人熊本県消防協会支部の推薦隊とする。

（出場隊数は別紙のとおり）

11 出場資格

消防団員である者とする。

12 使用機械器具

(1) ポンプ、車両及び機材

使用するポンプ、車両及び機材は持ち込みとする。

(2) ホース

使用圧力 1.3MPa 以上（13 kg/cm²）、内径 65 mm、長さ 20m（金具部分を除く布部の長さ）以上のものとする。

(3) 筒先

23 型以下の可変ノズル、プレイパイプの長さ 60 cm 以上のものとする。

(4) とび口

長さ 1.5m 以上のものとする。

13 出場隊の服装（各隊ごとに斉一）

(1) 「消防団員服制基準」に定めるハッピー又は活動服とする。

(2) ヘルメット及び手袋を着用する。

(3) 履物は、運動靴又は地下足袋とする。

(4) 次に定めるゼッケン（指～補）を付けること。

ア 大きさ（基準）

横 25 cm 縦 24 cm

イ 生地は白色、黄色及び橙色のいずれか一色とする。

ウ 文字及び数字（アラビア数字）は、黒色とする。

エ ゼッケンには、文字以外のものは一切表示しないこと。

オ 取付け方法は問わない。

(5) 階級章は付けなくても良い。

14 参加団員の服装

各支部ごとに統一する。

15 審 査

- (1) 本大会の審査要領は、熊本県消防操法審査要領に準じるほか、第 29 回熊本県消防操法大会統一事項に定める要領とする。
- (2) 優秀選手賞は、第 29 回熊本県消防操法大会優秀選手賞の授与要領によるものとする。
- (3) 操法競技中、降雨等があっても審査に考慮しないものとする。
- (4) 審査に関する苦情等は一切受理しないこととする。

16 審 査 員

- (1) 審査長は、熊本県消防学校長とする。
- (2) 副審査長は、熊本県消防学校教務課長並びに天草広域連合消防本部消防長とする。
- (3) 審査員は、審査長が委嘱した者とする。

17 表 彰

(1) 団体表彰

ア ポンプ車操法

優 勝 1 隊

準優勝 1 隊

第 3 位 1 隊

イ 小型ポンプ操法

優 勝 1 隊

準優勝 1 隊

第 3 位 1 隊

(2) 優秀選手賞

ア ポンプ車操法

指揮者から 4 番員とする。

イ 小型ポンプ操法

指揮者から 3 番員とする。

18 そ の 他

- (1) 大会次第は別に定める。
- (2) 小型ポンプ操法の優勝チームが第 2 3 回全国消防操法大会へ出場する。
- (3) その他必要な事項は別途通知する。